

講義名	臨床社会医学セミナー2		
講義開講時期	通年(前期開始) Whole Year		
基準単位数	1		
代表曜日		代表時限	
コース等	48 生理科学コース		
授業を担当する教員	古瀬幹夫、吉村由美子		
成績評価区分 Grading Scale	A, B, C, Dの4段階評価 Four-grade evaluation		
レベル Level	Level 3		
力量 Competence	専門力 Academic expertise		

担当教員	
氏名	
◎ 古瀬 幹夫	

授業の概要	本授業科目において、学生は、臨床医学あるいは社会医学に関連すると教員が定めた生理学研究所で開催される研究会、あるいは臨床医による講演会に参加することにより、臨床医学に関わる最新の研究成果、研究手法、病態、治療戦略、および健康増進や疾病予防といった社会と医学の関わりについて学ぶ。
到達目標	生理科学コースにおける研究で学生が深く関わる基礎医学としての生理学のみならず、臨床医学や社会医学を含む医学全般に関する造詣を身につける。
成績評価方法	受講生は、生理学研究所で実施される研究会の中から臨床医学あるいは社会医学に深く関連すると教員が定めたもの、あるいは臨床医による講演会に出席する。どの研究会あるいは講演会に参加するかは学生の選択によるが、最低計12時間の出席が求められる。そして、1) 参加記録様式(名称、開催日時と時間、開催の生理学研究所担当者の署名を含む)、2) 参加した研究会のうち一つ、あるいは講演会のうち2つについて作成したレポートを、2026年2月7日までに生理学研究所大学院担当に提出する。担当教員がレポートの内容にもとづき成績を評価する。
授業計画	対象となる研究会は2025年4月に決定される。臨床医による講演会の開催は随時アナウンスされる。
実施場所	生理学研究所あるいはオンライン
使用言語	日本語
教科書・参考図書	特に指定しない。
他コース学生が履修する際の注意事項	事前に担当教員にご相談ください。
備考	履修登録後に参加記録様式を生理研大学院担当にリクエストすること。
講義に関する問い合わせ先	古瀬幹夫 furuse@nips.ac.jp